

【第2（最終）報】 C2名古屋第二環 名古屋南JCT～有松IC 交通保安員熱中症

【発生日時】 2023年8月8日（火） 11：10頃

【発生場所】 C2名古屋第二環状自動車道 内回り 名古屋南JCT～有松IC

（ ██████████ 特別点検に伴う走行車線規制）

【工事件名】 東名高速道路 ██████████ 管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株式会社

【概要】 規制作業中の交通保安員が体調不良（手がしびれ足が定期的に攣る状況）を訴えたため、救急車で搬送したものの。

【被害状況】 人的被害：交通保安員1名（ ██████████ ）、意識あり、軽度の熱中症）
物的被害：なし

【時系列】

8月8日（火）

8：00 朝礼後作業準備開始

9：20 規制設置開始（規制設置時は荷台上でのラバコン渡し担当）

10：30 規制設置完了 その後大府ICで反転し現場内保安業務

11：00 現場保安開始（業務は2名1組

11：10 事象発生、救急車要請

11：15 現場→現場代理人へ第1報

11：20 現場代理人→ ██████████（保）へ第1報

11：48 救急車現場到着、 ██████████ 市民病院へ出発

12：10 救急車 ██████████ 市民病院に到着、診察開始

14：00 治療終了 医師より帰宅指示（診察結果 軽度の熱中症）

※点滴を1本投与し回復・処置終了、以後自宅で療養

8月9日（水）体調回復、本日は大事を取って休暇

【マスコミ報道】 なし

<位置図>

<作業状況写真>



後方監視を2名1組で実施

【発生当時の状況】

熱中症対策

- ①朝の体調確認良好 体温36.2℃ 睡眠時間（8時間） 朝食済 前日の飲酒無し 持病無し
- ②休憩時間・体温管理チェック表にて管理をし職長が確認済み。
- ③WBGT計で計測したところ暑さ指数は30℃で嚴重警戒レベルであったため1時間に20分は休憩指示。
実際は業務について10分程度の事案発生。30分交代で休憩を実施する予定であった。
- ④夏用のユニフォームを着用し作業していた。
- ⑤熱中症対策計画書に基づき熱中症リスクの判断、対策グッズの携行・使用はできていた。
※対策グッズ（コールドスプレー・急冷材・OS1（500ml）・タオル・熱中症飴・ポカリスエット）

全ての作業現場で黒玉式熱中症指数計は配備



【原因】

連日、高温の日が続くなか作業を継続しており、疲労が溜まっていたと考えられる。

【対策】

- ・職長は顔色・声掛け確認をこまめに行い、各作業員の疲労状態や体調を確認し、個別休憩や救急車要請の可否を判断する。各作業員は、お互いにコミュニケーションを図り、少しでも体調に異常を感じたら、職長等へ連絡対応をする。
- ・緊急安全大会を行い下記の事項を遵守するように再周知
- ①こまめに休憩をとる。個々でも適宜休憩し水分補給する。
- ②熱中症対策キッド、WBGT計測機器を活用し熱中症防止を図る。
- ③現場内のコミュニケーションを十分図り、異常を感じたら人命を一番と考え躊躇なく救急車を要請する。

